

マイナビ転職、「2021年3月度 正社員の平均初年度年収推移レポート」を発表

3月の全国平均初年度年収は、450.6万円の前月から0.7%（3.4万円）の減少

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：中川信行）が運営する総合転職情報サイト『マイナビ転職』（<https://tenshoku.mynavi.jp/>）は、「2021年3月度 正社員の平均初年度年収推移レポート」を発表しました。本調査は、総合転職情報サイト『マイナビ転職』に掲載された求人の「平均初年度年収」を未経験・経験者求人別に調査したものです。

【調査概要】

■3月の全国平均初年度年収は、450.6万円（前月454.0万円、前年同月447.9万円）で前月から0.7%（3.4万円）減少、前年同月から0.6%（2.7万円）増加。【図1】

■経験者求人の割合は36.1%で前月比0.1pt増、前年同月比9.1pt増となった。
前年同月と比べると経験者求人の割合は増えているものの、増加の勢いは停滞してきている。【図2】

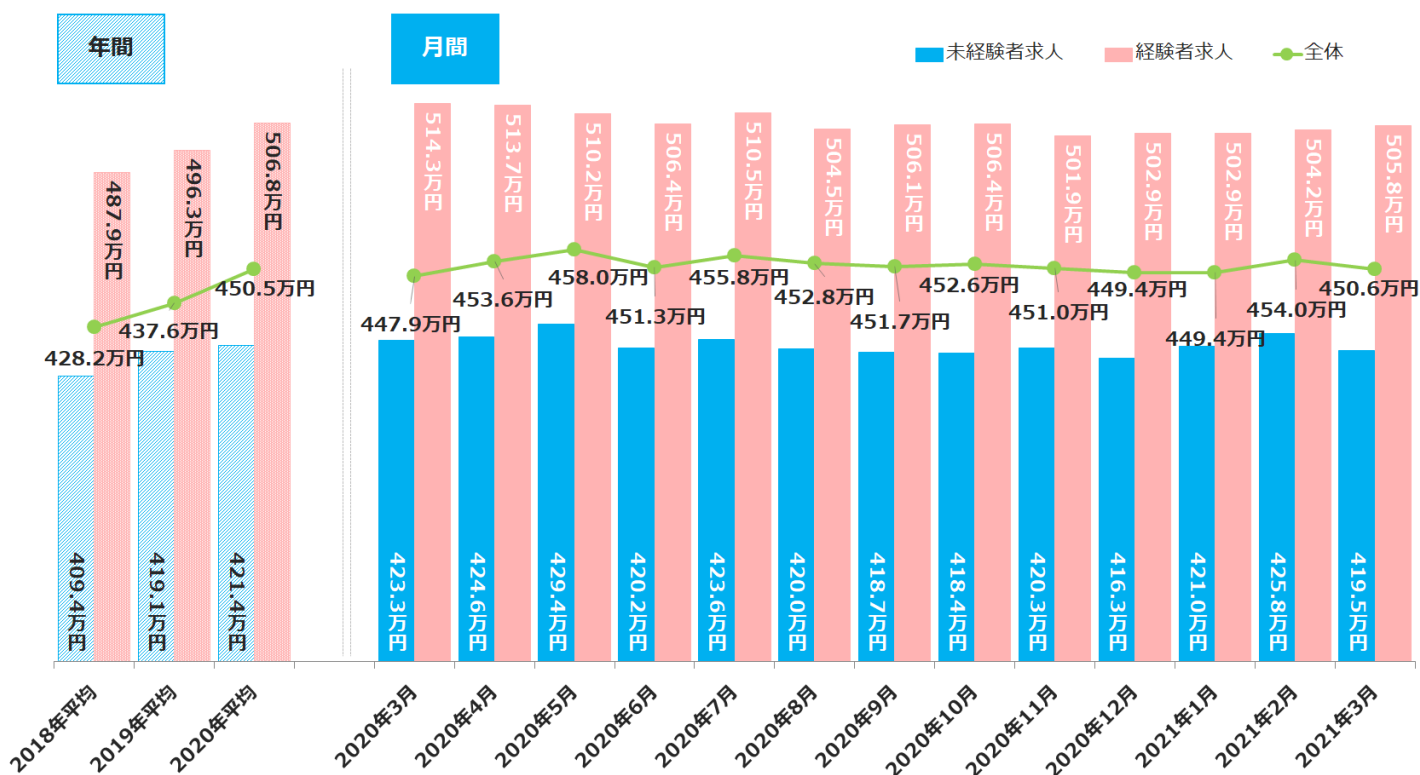
■業種別に平均初年度年収を見ると、「コンサルティング」が最も高く519.3万円、次いで「金融・保険」が518.7万円、「IT・通信・インターネット」が505.3万円。
掲載求人の中で経験者求人の比率が最も多かった業種は「IT・通信・インターネット」で61.8%、次いで「コンサルティング」で42.8%、「メーカー」で39.5%となった。【図3、4】

■職種別に平均初年度年収を見ると、「コンサルタント・金融・不動産専門職」が最も高く559.6万円、次いで「ITエンジニア」が542.9万円、「建築・土木」が497.0万円。
掲載求人の中で経験者求人の比率が最も多かった職種は「ITエンジニア」で73.8%、次いで「WEB・インターネット・ゲーム」で71.8%、「電気・電子・機械・半導体」が57.4%だった。【図5、6】

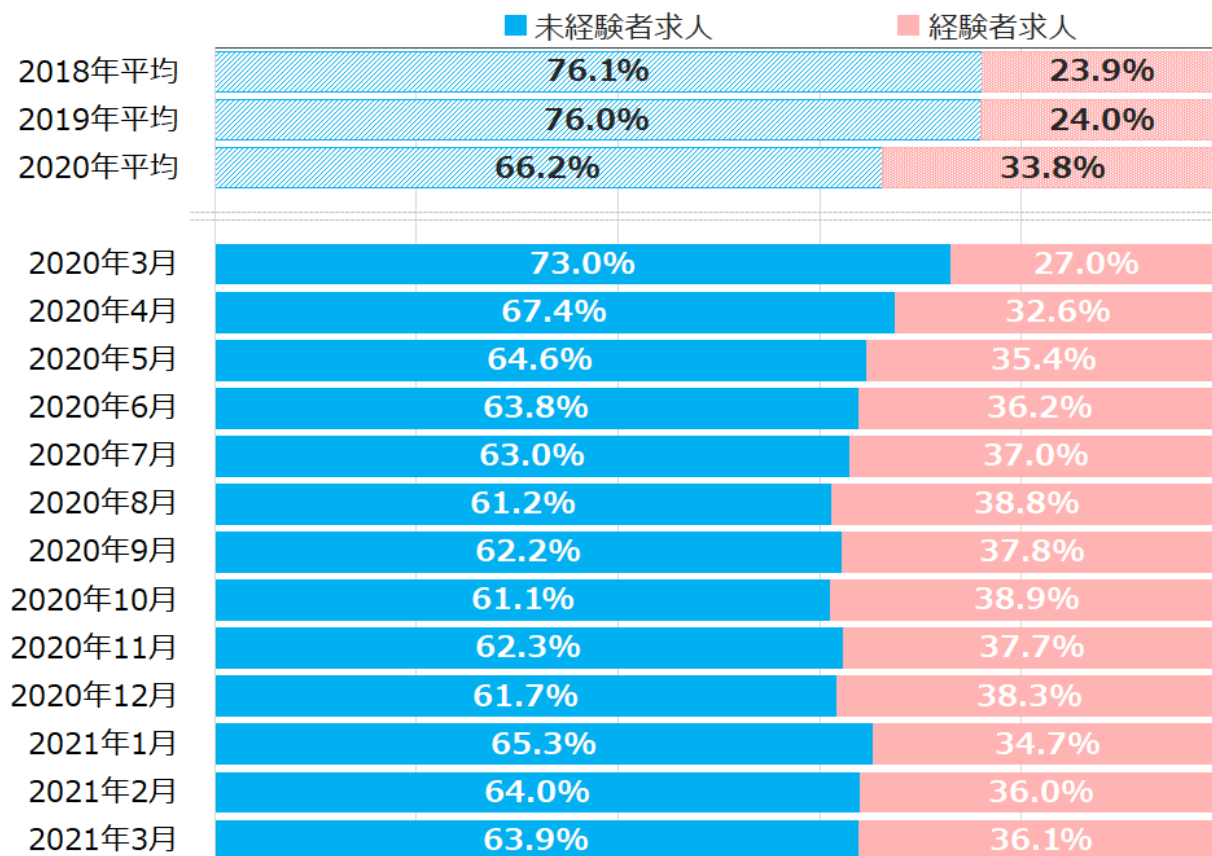
■当月の掲載求人のうち経験者求人の比率が最も高かった「IT・通信・インターネット」業界の初年度年収を年間平均で見ると、2018年平均（479.6万円）から2020年平均（513.2万円）で初年度年収は7.0%（33.6万円）増加している。
経験者求人比率を見ると、2018年平均（40.5%）から2020年平均（57.3%）で15pt以上増加しており、「IT・通信・インターネット」業界の初年度年収増加は、経験者求人比率の増加によって起こっていると推測される。【図7、8】



【図1】 <全国>募集条件別平均初年度年収推移



【図2】掲載求人の募集条件比率推移

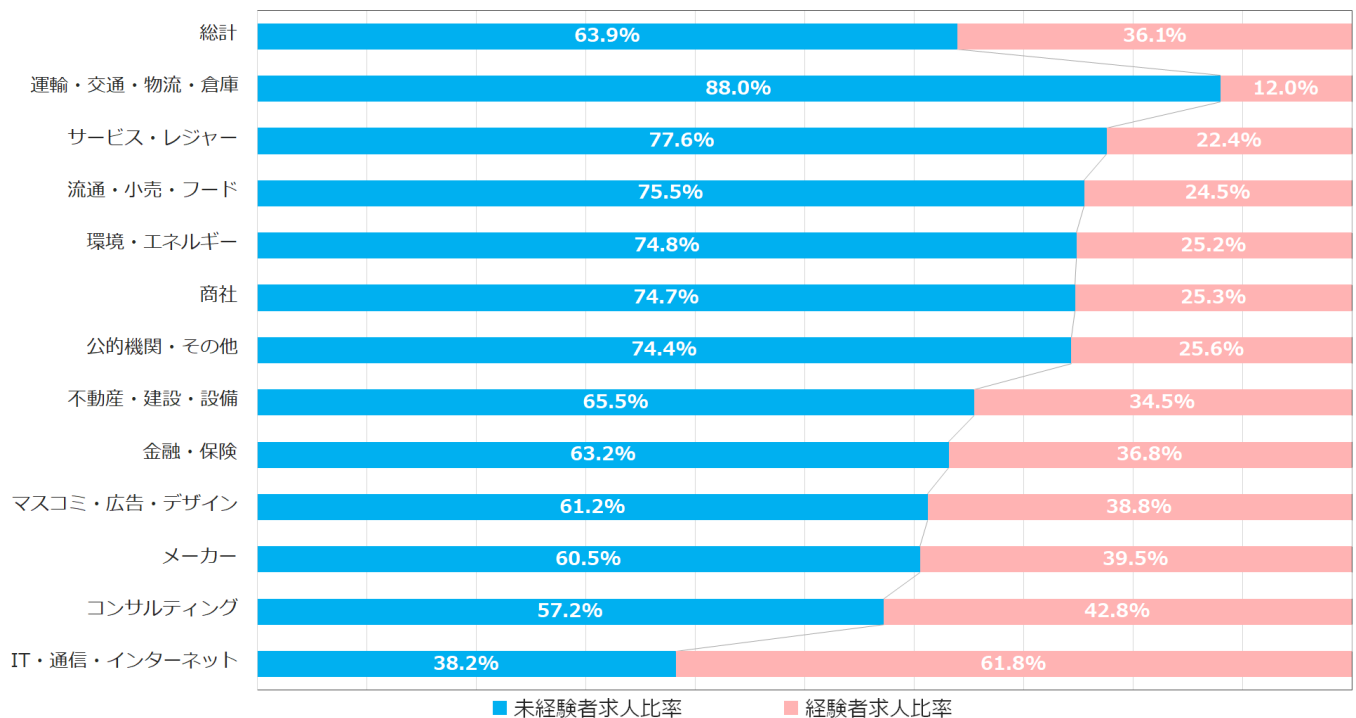


【図3】 <業種別>平均初年度年収ランキング（2021年3月度）

【全体】平均初年度年収が高い業種	当月	【未経験者】平均初年度年収が高い業種	当月	【経験者】平均初年度年収が高い業種	当月
コンサルティング	519.3万円	金融・保険	505.8万円	コンサルティング	573.1万円
金融・保険	518.7万円	コンサルティング	479.1万円	金融・保険	540.7万円
IT・通信・インターネット	505.3万円	IT・通信・インターネット	457.8万円	IT・通信・インターネット	534.8万円

【全体】平均初年度年収が増加した業種	前年同月比	【未経験者】平均初年度年収が増加した業種	前年同月比	【経験者】平均初年度年収が増加した業種	前年同月比
公的機関・その他	110.3%	公的機関・その他	111.6%	商社	112.5%
商社	104.2%	金融・保険	102.4%	サービス・レジャー	105.9%
金融・保険	102.1%	流通・小売・フード	101.6%	不動産・建設・設備	99.8%

【図4】 <業種別>3月の応募条件比率

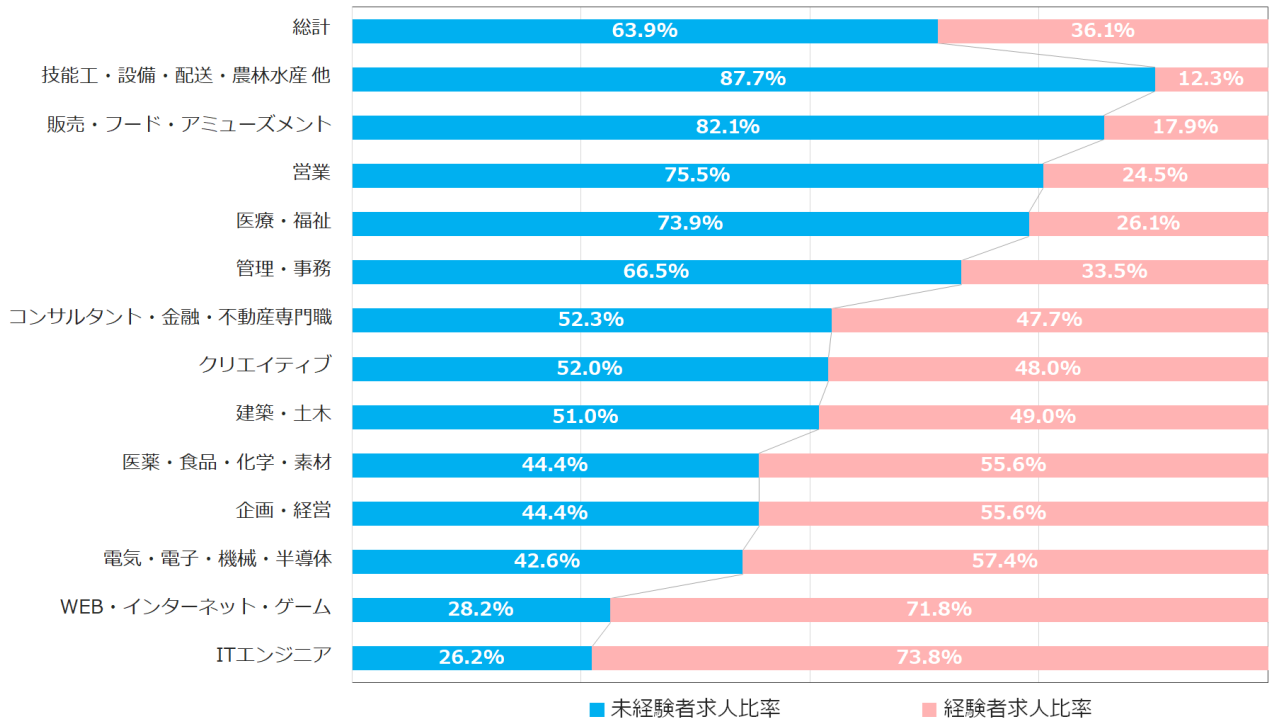


【図5】 <職種別>平均初年度年収ランキング（2021年3月度）

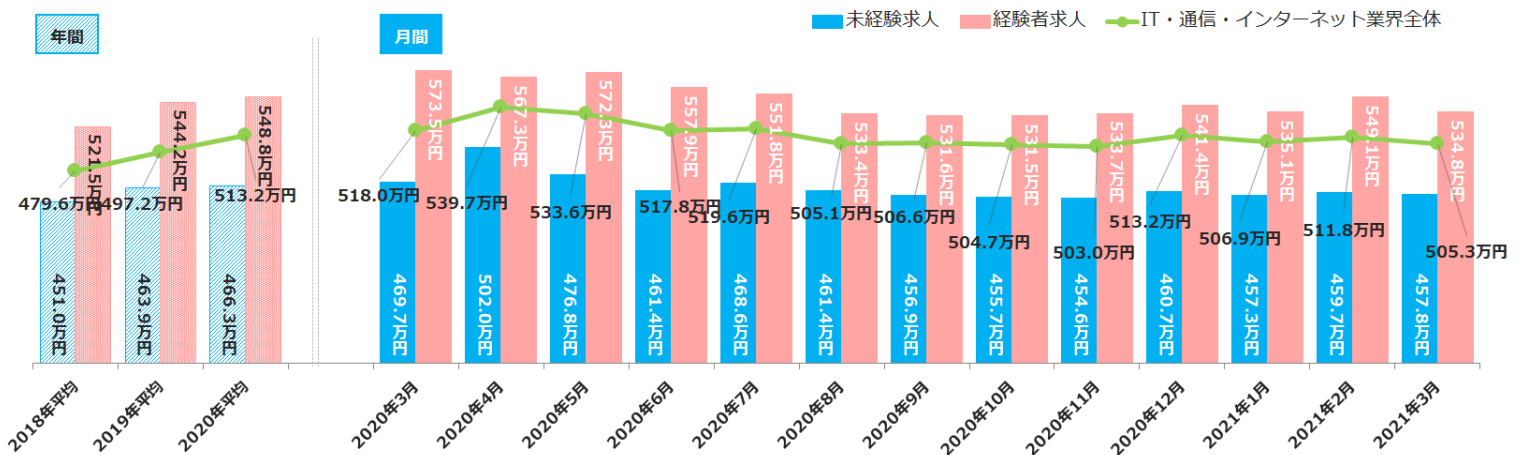
【全体】平均初年度年収が高い職種	当月	【未経験】平均初年度年収が高い職種	当月	【経験者】平均初年度年収が高い職種	当月
コンサルタント・金融・不動産専門職	559.6万円	コンサルタント・金融・不動産専門職	560.4万円	ITエンジニア	563.7万円
ITエンジニア	542.9万円	ITエンジニア	484.1万円	コンサルタント・金融・不動産専門職	558.6万円
建築・土木	497.0万円	建築・土木	461.7万円	建築・土木	533.7万円

【全体】平均初年度年収が増加した職種	前年同月比	【未経験】平均初年度年収が増加した職種	前年同月比	【経験者】平均初年度年収が増加した職種	前年同月比
医薬・食品・化学・素材	105.4%	企画・経営	105.8%	医療・福祉	117.8%
企画・経営	105.4%	販売・フード・アミューズメント	100.8%	保育・教育・通説	107.1%
管理・事務	102.8%	建築・土木	100.3%	販売・フード・アミューズメント	104.2%

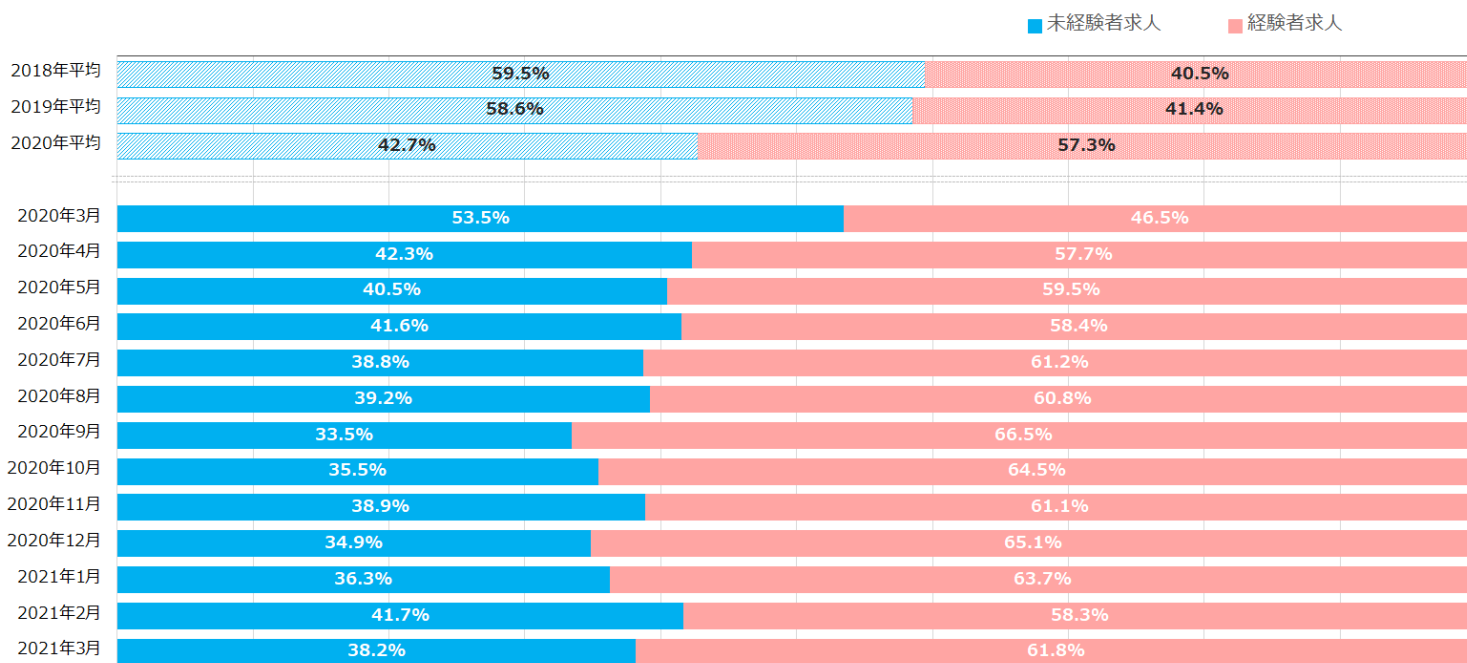
【図6】<職種別>3月の応募条件比率



【図7】<業種>当月の掲載求人のうち経験者求人比率が最も高かった【IT・通信・インターネット】の募集条件別平均初年度年収推移



【図8】<業種>【IT・通信・インターネット】求人の募集条件比率推移



『2021年3月度 正社員の平均初年度年収推移レポート』

【調査期間】

2021年3月1日（月）～2021年3月31日（水）

【集計対象データ】

該当月に、総合転職情報サイト「マイナビ転職」に掲載開始された求人情報から、下記除外対象データを除き集計

※除外対象：雇用形態が正社員以外

※厚生労働省「国民生活基礎調査 所得の分布状況」を元に、所得金額上側1%を本レポートでは外れ値として設定

【初年度年収の計算方法】

マイナビ転職では、初年度年収は各求人ごとに幅をもって記載されている。当レポートでは各求人に掲載されている初年度年収の下限と上限の中間の値を平均値として「初年度年収」を算出した。（例：マイナビ転職上で初年度年収が400万～550万円だった場合、当レポート上の1案件あたりの初年度年収は475万円と計算）

【未経験者・経験者募集求人の区分方法】

マイナビ転職内で設定されたコードに基づいて、以下のように区分した。

未経験者募集求人：職種・業種ともに未経験OKの求人／経験者募集求人：職種・業種いずれか、または両方の経験を問う求人。

【本社所在地設定方法】

マイナビ転職の求人内において、本社窓口として設定された県をもとにエリア区分を行った（不明分を除く）。

【集計対象エリア】 全国47都道府県

関東：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、栃木県、茨城県、群馬県

関西：大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県

東海：愛知県、静岡県、岐阜県、三重県

北海道・東北：北海道、宮城県、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県

甲信越・北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県

中国・四国：広島県、岡山県、鳥取県、島根県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県

九州・沖縄：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます。